

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 特 許 公 報 (B 2)

(11)特許番号

第2798374号

(45)発行日 平成10年(1998) 9月17日

(24)登録日 平成10年(1998) 7月3日

(51)Int.Cl.⁸

識別記号

F I

A 4 5 D 1/04
4/06
4/18

A 4 5 D 1/04
4/06
4/18

A

請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平8-25454

(22)出願日 平成8年(1996) 2月13日

(65)公開番号 特開平9-215517

(43)公開日 平成9年(1997) 8月19日

審査請求日 平成8年(1996) 2月13日

(73)特許権者 591279157

株式会社ヘア・クリエイト

島根県大原郡木次町大字里方1093番地の
25

(72)発明者 川本 慎也

島根県大原郡木次町大字里方1093番地の
25 株式会社ヘア・クリエイト内

(74)代理人 弁理士 鎌田 文二 (外2名)

審査官 井上 哲男

(56)参考文献 実公 昭25-5368 (J P, Y 1)

実公 昭24-7711 (J P, Y 1)

(58)調査した分野(Int.Cl.⁸, D B名)

A45D 1/04

A45D 4/06

A45D 4/18

(54)【発明の名称】 ヘアウェーブ装置

1

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】 懸架された分電箱4からコード11を延
線し、このコード11の他端にヘアカーラー8を着脱自
在に接続し、このヘアカーラー8がコード11に接続さ
れた状態において、吊り下げ紐Rの巻き込みドラム7に
より分電箱4から任意の位置で吊り下げ可能にしてなる
ヘアウェーブ装置において、

上記ヘアカーラー8が、ピンジャック13の端子にリー
ド線11bを介してセラミックヒータ14を接続し、ピ
ンジャック13のボデー13bにセラミックヒータ14
を挟むように2本のステー15が植設され、その先端に
ナット16が固着され、上記ピンジャック13のボデー
13bに形成された縮径段部17にセラミックパイプ1
8が被嵌し、セラミックパイプ18の他端開口部に中心
孔29を有するキャップ30を被せ、その中心孔29

2

に、押し座19を有するフック付きネジ20を貫通させ
て上記ナット16に螺合してなるヘアウェーブ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、頭髮にヘアカー
ラーを装着する作業が容易でヘアカーラーの重さを感じ
させない、ヘアウェーブ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】美容室でパーマメントウェーブをつける
一般的な手法は、頭髮にウェーブ用薬剤を塗布・浸透さ
せた後、その頭髮をボビンに巻き付けてウェーブを形成
し、次いで定着剤を塗布・浸透させてウェーブを固定し
ている。

【0003】また、家庭用ヘアカーラーとして実開平4
-108004号公報写に、板状の正温度特性のセラミ

ックヒータが半円筒状の金属伝熱板により挟持されてなるヘアカーラーが提案されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】上記従来の技術において、前者の薬剤による手段では、ウェーブの付き具合が不十分で、その保持期間が短いなどの問題がある。後者の熱によるものでは、業務用として使用する場合、頭髮に巻き付ける数が多くなり、ヘアカーラーの重量が顧客の頭に加わって顧客に苦痛を覚えさせることとなり、また、そのヘアカーラーは組み立てには多くの工数を必要とする問題があった。

【0005】上記に鑑み、この発明の課題は、頭髮の巻き付けが容易で、確実にウェーブが付けられ、且つ、付けられたウェーブが長持ちし、更に頭髮に巻き付けた多数のヘアカーラーの重量が顧客の頭に加わらないヘアウェーブ装置を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、この発明は、懸架された分電箱4からコード11を延線し、このコード11の他端にヘアカーラー8を着脱自在に接続し、このヘアカーラー8がコード11に接続された状態において、吊り下げ紐Rの巻き込みドラム7により、分電箱4から任意の位置で吊り下げ可能にしたヘアウェーブ装置において、上記ヘアカーラー8が、ピンジャック13の端子にリード線11bを介してセラミックヒータ14を接続し、ピンジャック13のボデー13bにセラミックヒータ14を挟むように2本のステー15が植設され、その先端にナット16が固着され、上記ピンジャック13のボデー13bに形成された縮径段部17にセラミックパイプ18が被嵌し、セラミックパイプ18の他端開口部に中心孔29を有するキャップ30を被せ、その中心孔29に、押し座19を有するフック31b付きネジ20を貫通させて上記ナット16に螺合して一括固定される構成としたのである。

【0007】上記のように構成されたこの発明は、頭髮の巻き付けが容易で確実にウェーブが付けられ、且つ遠赤外線加熱によって付けられたウェーブが長持ちし、更に頭髮に巻き付けた多数のヘアカーラーの重量が顧客の頭に加わらないので苦痛を覚えさせない。

【0008】また、ピンジャック、セラミックパイプ、およびキャップは、押し座を有するフック付きネジを、上記ステーの先端に固着したナットに螺合するだけで一括固定されるので組立が簡単となり、頭髮をヘアカーラーに巻き付けるときは、コードから切り離せるので巻き付け作業が容易になる。

【0009】

【発明の実施の形態】次に、この発明に係る実施形態を図面（図1および図2において部品数の多いものは代表部品のみ表し、他は省略している。）を参照して説明する。

【0010】図1及び図2に示すように、例えば、美容室の壁に設置された自在アーム1の先端にボス2を介してブラケット3が放射状に取り付けられており、このブラケット3には、複数の分電箱4が全体として円弧状に取り付けられている。

【0011】分電箱4には、電源幹線から分岐されたキャブタイヤケーブル5が、ブラケット3を経て引き込まれ、更に、分電箱4内で分岐されてその端末は分電箱4の下面（図2）に設けられたコンセント6に接続される。

【0012】分電箱4の外周面には、吊り紐Rの巻き込みドラム7がそのケースCと共に取り付けられ、各巻き込みドラム7の間にヘアカーラー8を吊すハンガー9が立設してある。

【0013】上記吊り紐Rの巻き込みドラム7は、図4に示すようにケースCに一体に形成され中心にスプリング収容穴21を設けた固定軸22にドラム23を嵌合し、このドラム23の胴24と上記固定軸22との間に形成される空間に渦巻きバネZを収納して、そのバネZの中心端を固定軸22に、外周端を胴24にそれぞれ固着し、胴24の外周に形成される空間には、端部にフック31rを取り付けた吊り下げ紐Rを巻き付け収納している。

【0014】上記スプリング収容穴21にはスプリング25を収容し、このスプリング25によって付勢された一方のラチェット26aとドラム27の中心内面に刻まれた他方のラチェット26bとが噛み合い、上記付勢されたラチェット26aの突子28を押し込むことにより上記ラチェット26a、26bの噛み合いが外れるようになっている。

【0015】分電箱4のコンセント6には、セバラブラグ10が差し込まれ、セバラブラグ10から中間スイッチSwを介してコード11が延び、他端にはコネクタブラグ12が接続される。このコネクタブラグ12は、図3に示すようにヘアカーラー8の端部に設けられたピンジャック13に着脱可能に接続される。

【0016】ヘアカーラー8は、上記ピンジャック13の端子にリード線11bを介して正温度特性をもつセラミックヒータ14（温度が上昇すると電気抵抗が上昇し臨界点を越えると非電導となる。）が接続され、ピンジャック13のボデー13bにセラミックヒータ14のガードを兼ねた2本のステー15が途中で外側に膨らみをもって植設され、その先端にナット16が両ステー15に跨って固着されている。

【0017】上記ピンジャック13のボデー13bにはセラミックパイプ18の内径に合わせた縮径段部17が形成してあり、この縮径段部17にセラミックパイプ18が被嵌され、セラミックパイプ18の他端開口部にキャップ30を被せ、その中心の貫通孔29に、押し座19を有するフック31b付きネジを貫通させて、上記ス

5

テー15の先端に固着したナット16に螺合することにより一括して組み立てが完了する。

【0018】

【発明の効果】以上説明したごとく、この発明によれば、頭髮の巻き付けが容易で、確実にウェーブが付けられ、且つ、付けられたウェーブが長持ちし、更に頭髮に巻き付けた多数のヘアカーラーの重量が頭に加わらないので、顧客に苦痛を覚えさせることがない。また、ヘアカーラーは、その製造において組み立て工数を低減でき、コストダウンを図り得る。

【図面の簡単な説明】

【図1】一実施形態の斜視図

【図2】図1の下面斜視図

【図3】図1のヘアカーラー部分の詳細図

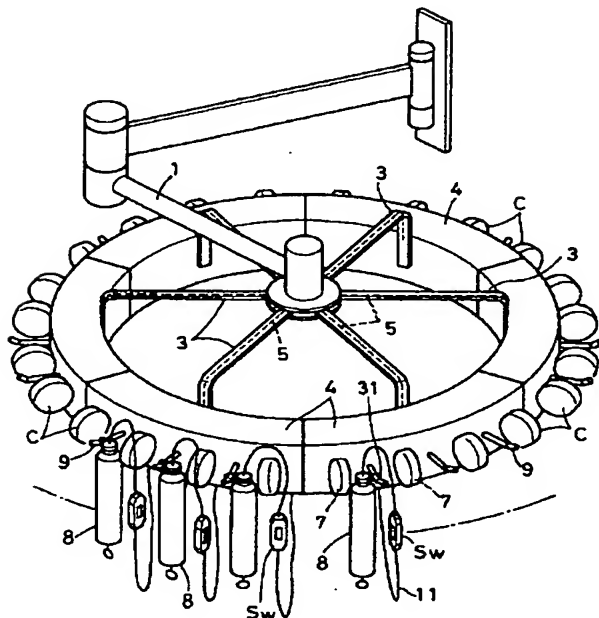
【図4】図1の巻き込みドラム詳細図

【符号の説明】

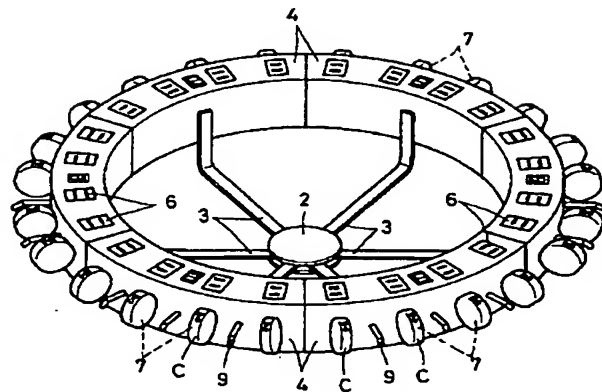
- 1 自在アーム
- 2 ボス
- 3 ブラケット
- 4 分電箱
- 5 キャプタイヤケーブル
- 6 コンセント
- 7 巻き込みドラム
- 8 ヘアカーラー
- 9 ハンガー

- * 10 セバラブラグ
- 11 コード
- 12 コネクタブラグ
- 13 ビンジャック
- 14 セラミックヒータ
- 15 ステア
- 16 ナット
- 17 縮径段部
- 18 セラミックパイプ
- 10 19 押し座
- 20 フック付きネジ
- 21 スプリング収容穴
- 22 固定軸
- 23 ドラム
- 24 胴
- 25 スプリング
- 26 a、25 b ラチェット
- 27 ドラム鏝
- 28 突子
- 20 29 中心孔
- 30 キャップ
- 31 b、31 c、31 r フック
- D 巻き込みドラム
- R 吊り下げ紐
- * Sw スイッチ

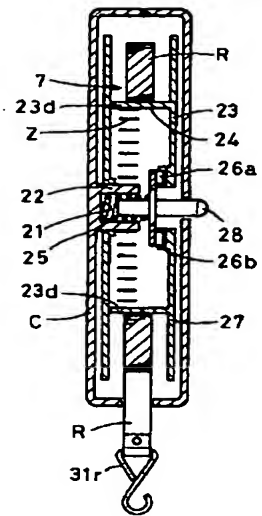
【図1】



【図2】



【図4】



【図3】

